

平成 31 年度 国語科

教科	国語科	科目	国語表現	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	「国語表現 改訂版」 (大修館書店 出版)						
副教材等	「国語表現 基礎練習ノート」 (大修館書店 出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・この科目では、国語の基礎知識から実生活に役に立つ社会常識まで幅広く取り扱います。
- ・大学入試に必要な自己推薦文、面接についても時間をかけて学習します。
- ・定期考査はありませんが、日々の授業で課題が出されます。この課題は成績に大きく関わりますので疎かにしないようにしましょう。
- ・表現するにあたって必要な一般常識として、漢字や語句に関する小テストを適宜実施します。
- ・また、出席点も加点対象です。毎時間の授業参加を大切にしましょう。

2 学習の到達目標

- ・毎時間授業に出席し、内容を理解しているか。
- ・与えられた課題を期限内に提出することができるか。
- ・活動の時間には積極的に発言や行動ができているか。
- ・自分の考えや立場を明確に伝えることができるか。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	・教科書等を用意した上で授業に毎時間出席し、自発的に発言・行動をしている。	・授業者の話を聞き、与えられた課題を自分の言葉で話すことができる。	・課題にまじめに取り組み、長作文など指定字数のある課題について鋭意努力をしている。		・国語常識のことわざや慣用句を学び、自分のものにできている。
評 価 方 法	・授業態度 ・教科書等点検	・授業態度 ・発言内容 ・自己評価 ・相互評価	・授業態度 ・課題提出		・小テスト
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>					

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	基礎知識・入試対策	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・自己紹介 ・原稿用紙の使い方 ・面接練習 ・自己推薦文の書き方 ・要約練習 	○	○	○		○	a: 時間内に着席しているか b: 自分の言葉で伝えているか c: 決まりに従って原稿用紙の使い方を学べているか d: e: 決まりを理解しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・課題提出 ・小テスト
2学期	入試対策・グループ学習	<ul style="list-style-type: none"> ・志望理由書の書き方 ・意見文の書き方 ・小論文の書き方 ・スピーチ(ディベート含む) ・グループ学習 ・調べ学習 	○	○	○		○	a: 時間内に着席しているか 自発的に発言をしているか b: 自分の言葉で伝えているか 発表者の内容を理解しているか c: 手順を理解し、その通りに論立てできているか 発表内容をわかりやすくまとめているか d: e: 学んだ知識を活用できているか	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・課題提出 ・自己評価 ・相互評価 ・小テスト
3学期	社会常識等	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶文の書き方 ・礼状の書き方(恩師へ) ・正しい敬語について 	○	○	○		○	a: 時間内に着席しているか b: 手本に忠実に沿ったつかい方をしているか c: 手本に沿った書き方をしているか d: e: 学んだ知識を活用できているか	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・課題提出 ・小テスト

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力
d: 読む能力 e: 知識・理解

※ 年間指導計画(例)作成上の留意点

- ・原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において特に重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。